

第9回都市水害に関するシンポジウム

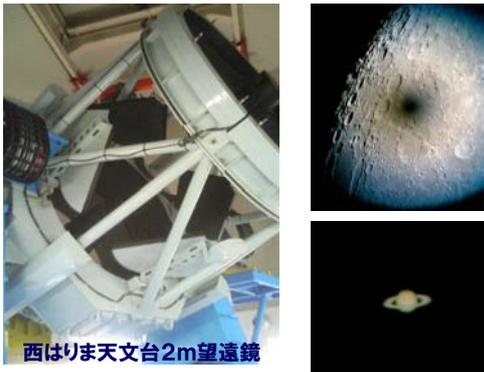
平成21年台風第9号災害記録

平成21年8月9日

兵庫県西・北部豪雨

佐用町復興企画室長 久保 正彦

佐用町の位置



西はりま天文台2m望遠鏡

佐用町の見所 公開型で世界一の西はりま天文台公園

佐用町の見所 150万本のひまわり畑



南光のひまわり畑

佐用町の見所 日本一の陰陽師 安倍晴明塚と芦屋道満塚



乙大木谷の棚田(日本棚田百選)

道満塚

晴明塚

陰陽師の里 江川

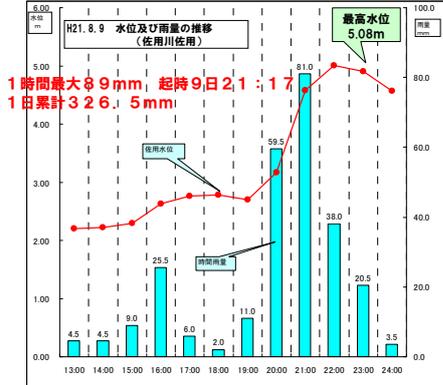
人口と世帯数の推移

年次	佐用町			兵庫県		
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	世帯あたり 人員(人)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	世帯あたり 人員(人)
S60	24,516	6,611	3.71	5,278,050	1,666,482	3.17
H2	23,827	6,554	3.64	5,405,040	1,791,672	3.02
H7	23,341	6,585	3.54	5,401,877	1,871,992	2.89
H12	22,337	6,611	3.38	5,550,574	2,040,709	2.72
H17	21,012	6,515	3.23	5,590,381	2,145,760	2.61
H22	20,166	7,203	2.80	5,590,069	2,265,272	2.47

※ H17までは国勢調査値、H22は4月時点の推計値

人口、世帯数ともに減少傾向

平成21年8月9日、大豪雨が町を襲う



◎H16.9.29台風第21号災害との比較

佐用、久崎地域で多数の床上浸水

	H16年	<	H21年
1時間降水量	49.0mm		89.0mm
日降水量	187.0mm		326.5mm



被害の状況

平成22年1月21日現在

人的被害

死者	18名
行方不明者	2名

住家被害

全壊	139棟	計 1789棟
大規模半壊	269棟	
半壊	483棟	
床上浸水	156棟	
床下浸水	742棟	

避難所及び避難者数

ピーク時 8月10日9:00現在 22箇所 2,219人

町域

町名	面積 (km ²)
旧佐用町	115.85
旧上月町	91.61
旧南光町	49.86
旧三日月	50.19
合計	307.51



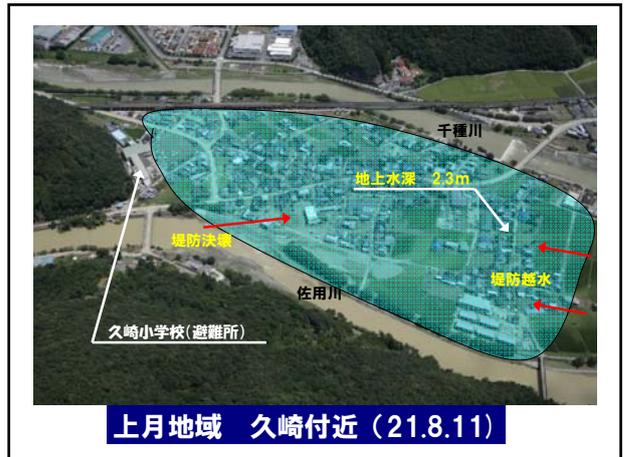
H17年10月の合併により、
307.51km²(東京23区の49.4%)の面積を有する広大な町域となった

被害状況マップ





佐用町役場周辺 (21.8.11)



上月地域 久崎付近 (21.8.11)



役場1階の浸水の様子



被害状況

佐用川原町付近 (21.8.10)



佐用駅前付近 (21.8.10)



上月本郷 (21.8.15)

本郷地区



上月地域避難所
久崎小グランド
(21.8.9)



久崎 (21.8.15)



久崎 (21.8.15)

ライフラインの被害と復旧状況

種別	被害状況		全面復旧完了日
電気	停電戸数	8/10ピーク時 約2,700戸	9月 7日
水道	断水世帯	8/10ピーク時 約4,750世帯	8月27日

道路の被害（佐用町内の通行不能箇所）

道路種別	崩土などによる全面通行止の箇所数※	現在通行止箇所
県管理道路	24箇所	0箇所
町管理道路	52箇所	5箇所

※ 片側通行箇所は町内で100箇所以上



佐用吉福 (21.8.9)



国道373号 久崎付近 (21.8.15)

鉄道の被害

路線名	運行不可能区間	運行再開状況
JR 姫新線	播磨新宮駅～美作江見駅	播磨新宮駅～佐用駅間の運行再開 (8/21) 佐用駅～美作江見駅間の運行再開 (10/5) →全線開通
智頭線	久崎駅～大原駅	全線運行再開 (8/29)



佐用一本松付近 JR姫新線 (21.8.15)

公共土木施設の被害状況(災害件数・金額※)

区分	兵庫県 (光都土木管内)		佐用町	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
河川	181	16,637,438	78	672,877
砂防	31	333,442	—	—
道路	47	297,666	101	344,535
橋梁	1	6,407	17	443,824
水道	—	—	4	274,410
下水	—	—	7	310,972
合計	260	17,274,953	207	2,046,618

※ 件数、金額については、災害査定による国庫補助決定数値



佐用大坪 (21.8.15)



佐用真盛 国道179号 (21.8.10)



佐用平福 (21.8.17)

農地・土地改良施設被害 (佐用町)

区分	件数	被害額(千円)
農地	232	799,075
農業用施設等	道路	66,749
	水路	284,438
	頭首工	164,206
	ため池	86,645
	橋梁	132,980
	小計	184
合計	416	1,534,093

農作物被害

作物名	面積 (ha)	被害額 (千円)
白大豆	90.0	10,065
黒大豆	6.0	6,654
水稲	450.0	186,302
ナス	0.3	663
ピーマン	0.1	564
ひまわり	3.0	315
合計	549.4	204,563

※ 面積、被害額については聞き取り値



佐用庵 (21.8.16)

治山関係被害 (佐用町)

区分	箇所数	被害額(千円)
林地荒廃	152	1,419,750



寺坂峠 佐用から南光(21.8.17)

生活再建支援金(国) 公助

	基礎支援金	申請件数 (9月30日 現在)	住宅再建 (加算支援金)		
			建設・ 購入	補修	賃貸
全壊	100 万円	190件	200 万円 (50件)	100 万円 (279件)	50 万円 (4件)
大規模半壊	50 万円	240件			

生活再建支援金(県・町) 公助

	支援金	申請件数 (21年度終了)	備考
半壊	25万円	458件	県
床上浸水 (10%以上20%未満)	15万円	72件	県
床上浸水 (10%未満)	5万円	85件	町

住宅応急修理(1月18日現在) 公助

対 象	大規模半壊、半壊と認定された家屋
相談件数	781件
申請受付数 申請金額	454件 177,041千円

応急仮設住宅 公助

地 区	区 分	戸 数	工事 着工 日	入居 開始 日	ピーク 時	入居状況 22.10.1 現在
上 月 (上月小学校 隣接地)	1期	13 戸	8/19	9/6	13戸 (23人)	5戸 (10人)
	2期	11 戸	8/24	9/11	11戸 (47人)	10戸 (37人)
久 崎(旧リバーサイド 跡地)		18 戸	8/24	9/15	18戸 (40人)	4戸 (5人)
合 計		42 戸			42戸 (110人)	19戸 (52人)



仮設住宅(上月)

フェニックス共済 共助

	被災加入者戸数	申請件数 (9月30日現在)	給付率
兵庫県住宅再建共済制度	187戸	177件	94.6%

こころのケア 公助

	場所	状況
佐用町こころのケア相談室(324件)	佐用小学校	8/20~31に開設
	旧佐用健康福祉事務所	9月に6日、10月に7日開設
	佐用町保健センター	11月に4日開設
仮設住宅と雇用促進住宅への健康訪問	仮設住宅 雇用促進住宅	仮設住宅入居者等に随時訪問し、健康状態の相談を実施
スクールカウンセラー(576件)	各小・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・週1日~2日配置 ・PTSDなど心のケアが必要な児童生徒(309件)への支援、教師(225件)、保護者(42件)への助言を実施

義援金 共助

	総額(1月18日現在)	支給内容					
		死亡・不明者	重傷者	全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水
佐用町台風第9号災害義援金*	212,238,921円	45万円	4.5万円	29.6万円	14.8万円	14.8万円	5万円
		20件	3件	139件	269件	483件	157件
兵庫県台風第9号災害義援金	179,660,000円	32万円	16万円	32万円	16万円	16万円	6万円
		20件	2件	139件	269件	476件	157件

※10/15支給開始、店舗・事業所には4.4万円支給
 ※災害遺児修学支援金944万円(5名 月額20,000円、小中高入学支度金80,000円)
 ※その他指定寄付金682.8万円

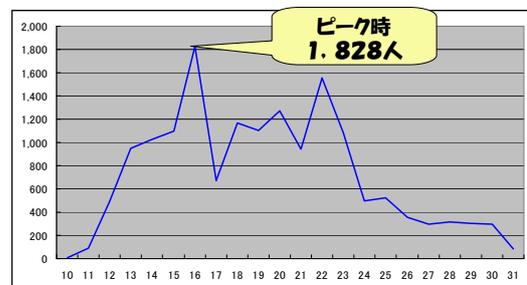
佐用町の災害復旧事業の進捗

		件数	発注		完成		
			件数	率	件数	率	
公共土木施設	河川	補助事業	78	77	98.7%	68	87.2%
		単独事業	65	28	43.1%	12	18.5%
	道路	補助事業	101	100	99.0%	91	90.1%
		単独事業	42	26	61.9%	17	40.5%
	橋梁(補助事業)		17	9	52.9%	2	11.8%
	小計		303	240	79.2%	190	62.7%
農地農業施設	農地	補助事業	232	209	90.1%	116	50.0%
		単独事業	23	23	100.0%	22	95.7%
	農業用施設	補助事業	184	159	86.4%	118	64.1%
		単独事業	82	82	100.0%	76	92.7%
	小災害(単独事業)		857	857	100.0%	683	79.7%
	小計		1378	1330	96.5%	1015	73.7%
公共土木+農地農業用施設			1681	1570	93.4%	1205	71.7%

ボランティア支援

	状況
ボランティアセンター設置	8/10設置
ボランティアの総数	延べ16,760人(1月18日現在)

ボランティア受入状況 (8/10~8/31)



0



ボランティアの受付



家屋の泥出し作業



畳の搬出

あのときの「ありがとう」を、
今、元気になって再び…
絆からはじまるふるさとの復興
～まちを元気に、がんばろうぞ～

佐用町感謝のつとめ

2010年8月29日(日) 10:00～15:00

①佐用地区(姫崎集会所・さよふ文化情報センター周辺)
②中津地区(住吉町福祉センター)
③上月地区(上月支所実業ホール) (姫崎地区(びんがわ)を除く)
④久島地区(久島地区センター周辺)

さよふ文化情報センターのイベント
①さよふ文化情報センター周辺
②毎月第3日曜日の朝
③「ありがとう」の感謝のメッセージ
④おみやげの配布
⑤お楽しみ抽選会
⑥お楽しみプレゼント

佐用・平福・上月・久島地区のイベント
①お楽しみ抽選会
②お楽しみプレゼント
③お楽しみメッセージ
④お楽しみプレゼント

2010年8月29日(日) 10:00～15:00

①さよふ文化情報センター
②中津地区
③上月地区
④久島地区

災害ごみの受け入れ箇所

受入箇所	期間	搬入量
佐用クリーンセンター	8/10～2月末	12,315t
上月グラウンド	8/13～8/26	7,916t
笹ヶ丘公園グラウンド	8/10～9/30	2,657t
上月工業団地内	8/13～8/25	419t
長谷盛土場	8/13～8/24	5,169t
	計	28,476t

災害ごみに関する支援一覧

支援内容	期間	延べ人員等
道路堆積土砂・ゴミの除去	8/13～8/23	各地域、兵庫県建設業協会(姫路・尼崎支部ほか)災害ボランティア活動
	8/20	町道暗渠・側溝清掃 兵庫県環境事業商工組合・中播磨環境整備事業組合ボランティア活動
災害廃棄物処理対策	8/11～8/26	応援24市町、延べダンプ464台、トラック一車209台、その他122台 兵庫県建設業者組合から多数支援あり

災害ゴミの仮置き場



他市町による災害ごみの収集応援



マスコミへの対応

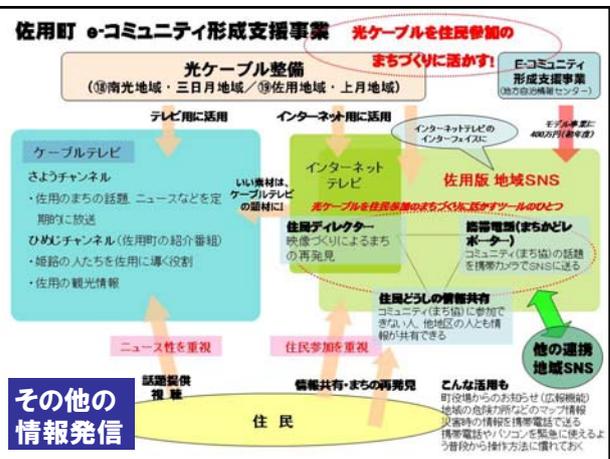
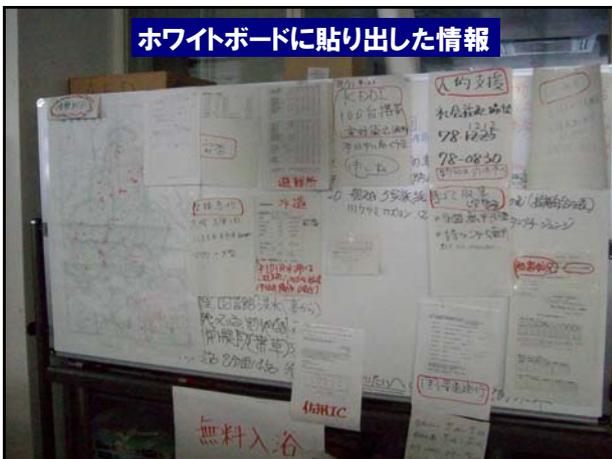
8月12日からは、総務対策部に報道担当者を配置し、窓口を一つにして対応を行い、記者会見室を設け、9時と17時に町長や副町長が定期的な会見。

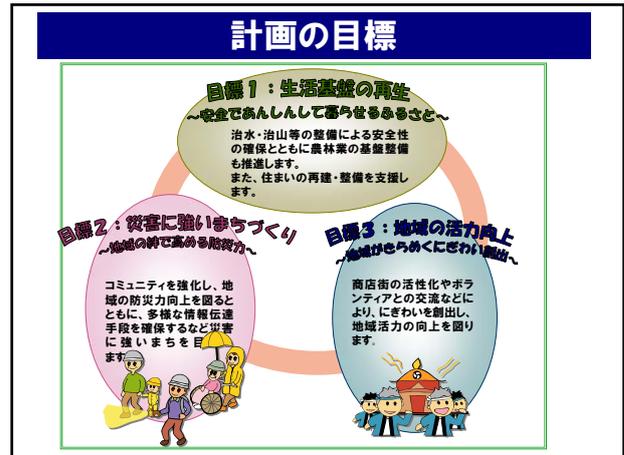
記者会見は8月25日まで続けられ、その後は記者会見を行わずに、各社に資料を送付

マスコミ用資料の掲載項目

- | | |
|---|--|
| 1 被害の状況
(1) 人的被害 死者、行方不明者、負傷者
(2) 住家被害 全壊、半壊、一部崩壊、床上浸水、床下浸水
(3) 非住家被害 公共建物浸水被害
(4) 農地被災 (5) 病院
(6) 道路関係 (7) 橋梁 (8) 河川
(9) ライフライン 電気停電、水道断水
(10) 公用車の被害 (11) 林道・治山関係
(12) 農業用施設被災
(13) 道路通行障害
3 孤立地域の状況
4 交通機関
5 避難の状況
避難準備情報、避難勧告、避難所の開設状況及び避難人員
6 人的支援 県及び各市町からの支援、自衛隊の派遣、警察からの支援、日本レスキュー協会 | 7 物的支援
8 ボランティアセンター 設置場所、ボランティア参加者の集合場所、窓口
9 義援金 振込みの場合、現金書留の場合
10 被災者への支援
給水活動、消毒液及び消石灰の配布、被災地へのマスク配布、ごみの収集、無料入浴、管ヶ丘荘入浴送迎サービスの開始、避難所宿泊者「湯郷温泉無料入浴サービス」の開始、応急仮設住宅及び専用促進住宅の入居に係る相談窓口の設置、緊急一時宿泊所の開設、被災者生活再建支援及びフェニックス共済相談窓口の設置、給食支援、ホームページ、ケーブルテレビで映らなかった場合の連絡先、仮設トイレの設置、医療・相談活動
11 イベント等の中止
12 その他
NTTDocomo 及びKDDI から携帯電話を借用、佐用町災害対策本部設置時間、家屋被害調査、食中毒の無い、台風9号による豪雨被害調査110番、取内がボランティアによる災害記録映像の制作、総務大臣直轄、JAFによる故障車の無料けん引について、気象状況 |
|---|--|

ホワイトボードに貼り出した情報

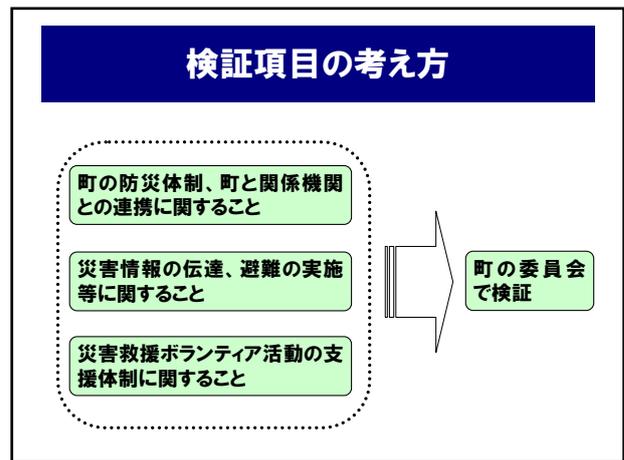




台風第9号災害の検証

H22年1月に災害対策の専門家による「佐用町台風第9号災害検証委員会」を設置。

町の災害対応全般について検証を行い、町の防災力を高めるための90項目を提言する報告書をH22年7月に町へ提出。



自動車移動者(高速道路利用者)への対応

19時30分頃、土砂流入による危険箇所を確認、智頭線高架下の町道通行止め

19時40分以降に実施パトロールでは、一部で内水による道路冠水や浸水を確認できたが、町内全域の情報を十分ではない

21時以降は急激な浸水で、パトロール自体の実施が不可能
 自主防災組織及び消防団、町職員などが、佐用地域、南光地域、三日月地域において通行止めなどの措置、佐用地域と上月地域への車の流入を防ぐ

高速道路を下ろされたり、高速道路の通行止めで一般道に流れたと思われる多くの自動車が町外から流入。これら車両が、降雨により通行不能箇所でもあったため、自主防災組織や消防団などがその交通整理や避難誘導を行った。(町外避難者275人)

佐用地域における災害時情報伝達・対応連絡会設置予定(1/31)

災害時の自動車移動者の安全を確保するため、各道路管理者や関係機関で相互連携を図るとともに、情報伝達や対応措置など、より安全な対策を行うことを目的

構成機関としては、国土交通省、佐用警察署、佐用町、NEXCO西日本、兵庫県、さらに関係自治体として宍粟市、美作市が参加

住民の防災意識の向上

わが家の防災マニュアル(自助)

- 家族会議
- 気象情報の取得
- 防災無線の点検方法
- 避難の心得 など



支え合いマップ作成マニュアル(共助)

実際に地域を歩いて、

- ①危険箇所、避難経路等を確認
- ②災害時に要援護者となる人がどこに住んでいるか把握する



地域の手づくりで作り上げる**課程**が重要

地域防災力の向上

防災研修会の実施 (小学校区単位)

- 自助と共助、それを支える公助がそれぞれ出来る範囲で行う取り組みを
- 災害対応は互いに補うこと
- 地域の「絆」=日頃の付き合い顔の見える関係が重要



ご支援ありがとうございました



終了